

いなぎICカレッジの ご紹介①



いなぎICカレッジは、稲城市生涯学習推進計画に基づき、市の主催事業として、平成15年度に開設した市民カレッジです。

いなぎICカレッジの特色に、市がボランティア理事会を立ち上げて以来、理事会が講座の企画運営を行ない、市が会場確保と広報等の側面的支援を行う、担い合いで開設されている点があります。

ICカレッジの講座は、原則月1回の6回の有料講座(6ヶ月間)で、4回以上の出席をすると、修了証の授与と1単位の

認定をする「単位制市民大学」としてあります。12単位の修得で「いなぎICカレッジ・生涯学習市民修士」、30単位修得で「生涯学習市民博士」の学位記を授与いたします。現在の受講生は約1500人で、学位記を一つの目標に生涯学習活動されています。

ICカレッジの講座には、大きく2タイプがあります。一つは、平成15年10月に、15講座でスタートした、市民講師による市民のための「一般教養講座」です。この一般教養講座は、お茶・お花などの伝統文化やアロマなど趣味教養の講座となりま

す。一般教養講座は、どの講座も、定期的に活動している団体のない会場を精査して、会場の有効活用、他の利用者への配慮を充分にしてから開設しています。またもう一つには、平成19年10月から、週末に、大学の先生をお招きし、ごこの市民カレッジよりも充実した内容で企画運営している、現役世代をもターゲットにした「プロフェッサー講座」があります。開設から8年で、45大学124人の先生にご登壇いたたいておりますが、今では定員60人の講座の多くが満員となる状況で、市民の皆さまの大きな期待を担う講座に発展しています。このような状況があることから、平成25年度には、文部科学省の調査で、いなぎICカレッジが「都市型市民カレッジの成功事例」との評価を受けております。ICカレッジを受講の方も、まだ未受講の方も「地域振興プラザ」または「iプラザ」で開設している魅力ある「プロフェッサー」講座を、ぜひ体験されてください。素晴らしい講師陣、素晴らしい生涯学習のシステムが身近にあることに、きっと感動いただけることでしょう。詳しくは、いなぎICカレッジのホームページなどをご覧ください。

▽問合せ 生涯学習課